

【事業実績】

1. ビジネスパーソン、子育て世代など、20～40 代向け企画の実施

(1) 京都市京セラ美術館

夜間開館期間中に、コレクションルーム夏期、「村上隆 もののけ京都」、「川田知志：築土構木」、「奥村厚一 光の風景画家 展」の延長開館を行ったうえ、「ビジネスパーソン向けアート講座」、「美術館の副館長と話そう！ 展覧会、どうでしたか？」、「川田知志：築土構木」ガイドツアー、「美術館で夏の自由研究！」、「みんなに伝えよう！ この作品の見どころは？（子どもも大人も是非どうぞ!）」などのイベントを行った。

(2) 京都府京都文化博物館

「巨大ロボット群像」、「生誕 140 年記念 石崎光瑠」の夜間開館期間中に、「ナイトギャラリートーク」、「座談会「プロと“観る”アニメ - UI 研究者と語るロボットアニメ - 」、「深掘り！ 鑑賞ワークショップ」などのイベントを行った。

(3) 滋賀県立美術館

対話鑑賞や館長のレクチャーなどを含む「ビジネスパーソン向け夜の鑑賞プログラム」、子供と一緒に楽しめるワークショップ等も盛り込んだ「美術館で夏祭り！」などのナイトタイムイベントを実施した。

【参加者の声】

「副館長と話すという内容が珍しく参加しました。楽しい時間でした。」（京市美）、「展覧会の話で色々な見方を楽しみたいと感じた」（京市美）、「金曜日の仕事帰りに寄れてとても良かった」（文博）、「公園や屋外にあるモニュメント巡りなど屋外展示も見てみたい」（滋賀県美）、「異業種交流会・研修に組み込むなど（期待する）」（滋賀県美）

【座談会（文博）】

【ワークショップ（文博）】

【夜の鑑賞プログラム（滋賀県美）】



2. インバウンドをはじめとする観光客向け企画の実施

(1) 京都市京セラ美術館

8 月の金、土曜日に夜間開館を実施した。また、夜間開館期間中には、「特別ライトアップ」を行った。

(2) 京都府京都文化博物館

「巨大ロボット群像」、「生誕 140 年記念 石崎光瑠」において、毎週水、金曜日に定例の夜間開館を実施した。「生誕 140 年記念 石崎光瑠」の会期中には、「同時通訳付！！ English ナイトギャラリートーク」を実施する等、特にインバウンドにも対応するイベントを実施した。

【参加者の声】

「常時、または定期的にやってほしい」（京市美）、「人数限定で解説付きの展示を見たいです」（京市美）、「ゆっくり落ち着いて鑑賞できた」（文博）、「今回のパターン、気に入りました。また企画していただければ嬉しいです。」（文博）

【特別ライトアップ（京市美）】

【English ギャラリートーク（文博）】



3. ネットワークを活かしたPRの実施

(1) コラボ企画の実施

各館や関係団体のネットワークを活かして、それぞれの参画館において、『「I NAMORI ミュージック・デイ 2024」ミニ・コンサート』（京市美）、『秋の夜長の月待ちコンサート』（文博）、『「アートと音楽のタベ〜JAZZ ピアニスト高木里代子を迎えて〜」』（文博）などのコンサートやBリーグ実施日の夜間開館（滋賀県美）、他美術館や飲食店と連携した「滋賀の美と食を堪能！プレミアムナイトミュージアム&石山寺「あたらし夜もみじ」鑑賞ツアー」（滋賀県美）などのコラボ企画を実施した。

(2) 広報活動

関係団体のネットワークを活かし、京都新聞への取組内容の掲載やFM京都でのラジオ放送にて広報していただいた他、JR各駅にチラシを配架するなどのPR活動を実施した。

(3) デジタルマップの整備 (<https://platinumaps.jp/d/night-museum-kansai>)

参画館周辺の飲食店を中心に197件のスポットを掲載した。デジタルマップは多言語対応しており、インバウンドにも利用いただけるほか、スタンプラリー機能などもあり、次年度以降の周遊やPRのプラットフォームとすることを想定している。

【参加者の声】

「特別イベントが良かった。ゆっくり見れた。」（京市美）、「文化博物館別館の雰囲気と演奏会の内容がとても合っていて良かったです。」（文博）、「参加者同士の交流が生まれる時間も需要があるかもしれないです。」（滋賀県美）

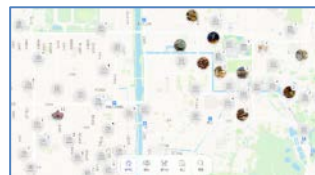
【コンサート（京市美）】



【新聞掲載】



【デジタルマップ】



4. ノウハウ共有、企画実施結果の調査分析

(1) 月次定例の実施

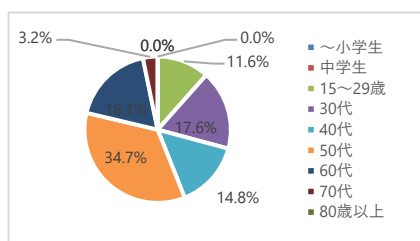
月に1度、各館および事務局で会議を実施し、運営にあたっての課題や広報協力などの連携を呼びかける場を設置した。

(2) 夜間開館実施団体へのヒアリング・視察実施（東京都歴史文化財団、広島県立美術館、ひろしま美術館、徳川美術館）

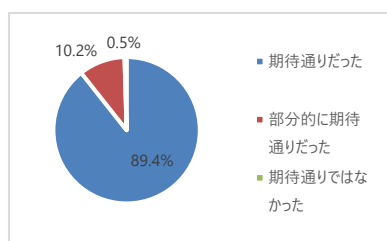
日本国内で夜間開館やイベントを先行して実施している団体に対して、今までに気づいた課題や、成功要因についてヒアリングを実施した。参画館の実際に企画を担当しているメンバーと共に、夜間イベントに参加した。

【アンケート集計結果（ナイトミュージアム参加者対象(n=217)）】

参加者年代



満足度



再来訪意欲

